

平成25年度匝瑛市国民健康保険特別会計決算の概要

市民課国保年金班
0479-73-0086

平成25年度は、国保加入者・加入世帯数が減少しましたが、保険給付費は増加しました。なお、1人当たり受診件数、1人当たり費用額は増え続けています。

1 平成25年度国民健康保険特別会計決算収支の状況

平成25年度の国保特別会計の決算は、歳入が前年度比6.2%増の61億2,119万2千円、歳出が前年度比4.0%増の55億3,016万2千円となりました。

この結果、平成25年度の国保特別会計における収支は5億9,103万円の黒字となりました。

ただし、一般会計から財政健全化分2億円の基準外繰入と繰越金2億2,462万1千円及び基金繰入金1億5,000万円がなかった場合は、1,640万9千円の黒字になります。(基金積立を除く)

(単位:千円)

区 分	H25年度 ①	H24年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
歳入総額 A	6,121,192	5,765,827	355,365	6.2%
歳出総額 B	5,530,162	5,315,206	214,956	4.0%
歳入歳出差引額 C=A-B	591,030	450,621	140,409	31.2%
翌年度へ繰り越すべき財源 D	0	0	0	
実質収支額 E=C-D	591,030	450,621	140,409	31.2%

実質収支額の推移

(単位:千円)

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25
実質収支額	5,865	54,287	167,377	381,163	450,621	591,030

2 歳入決算

(単位:千円)

区 分	H25年度 ①	H24年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備 考
国民健康保険税	1,568,486	1,525,839	42,647	2.8%	被保険者負担額
国庫支出金	1,503,402	1,516,641	△ 13,239	△ 0.9%	国が負担する額
療養給付費等交付金	286,071	164,269	121,802	74.1%	社保支払基金負担額
前期高齢者交付金	840,772	725,524	115,248	15.9%	社保支払基金負担額
県支出金	349,915	366,299	△ 16,384	△ 4.5%	県が負担する額
共同事業交付金	705,785	665,713	40,072	6.0%	高額及び保険財政共同安定化の共同事業交付金
繰入金	627,411	599,808	27,603	4.6%	市が負担する額
繰越金	224,621	190,163	34,458	18.1%	前年度繰越金
その他	14,729	11,571	3,158	27.3%	負担金・諸収入等
計	6,121,192	5,765,827	355,365	6.2%	

《主な増減要因》

(1)国民健康保険税

収納率の向上による増加

(2)前期高齢者交付金

前期高齢者(65歳以上75歳未満)の医療費を、被用者保険を含めて社会保険診療報酬支払基金が財政負担調整している。概算額は8,065万円増、前々年度精算額は平成24年度より追加交付額が3,459万円増加したことによる増加

(3)療養給付費等交付金

退職被保険者の医療費の被用者医療保険との財政調整による交付金で、対象費用額の増加

(4)繰入金

一般会計からの健全化分4,000万円の減少及び基金繰入金7,500万円の増加

3 歳出決算

(単位:千円)

区分	H25年度 ①	H24年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備考
総務費	77,949	85,148	△ 7,199	△ 8.5%	一般管理経費
保険給付費	3,478,445	3,311,916	166,529	5.0%	診療等に係る保険者(市)負担分
後期高齢者支援金等	805,394	778,589	26,805	3.4%	後期高齢者医療制度への支援金
前期高齢者納付金等	802	795	7	0.9%	前期高齢者医療制度への納付金
介護納付金	395,386	383,345	12,041	3.1%	介護2号被保険者に係る保険者(市)納付金
共同事業拠出金	640,220	627,307	12,913	2.1%	高額及び保険財政共同安定化の共同事業拠出金
保健事業費	35,769	34,898	871	2.5%	特定健診等事業費
その他	96,197	93,208	2,989	3.2%	老保拠出金、還付金、国・県返還金等
計	5,530,162	5,315,206	214,956	4.0%	

《主な増減要因》

(1)保険給付費

保険診療費に対して保険者が負担する費用で、診療費の増加と前年度より実額で増加し、1人当たり受診件数、1人当たり費用額は増加している。

(2)後期高齢者支援金等

後期高齢者医療制度への拠出金で、当年度分の概算金と前々年度の精算額がある。概算金額1,846万円増、精算返戻金833万円増等で増加

(3)介護納付金

介護保険への拠出金で、当年度分の概算額と前々年度の精算額がある。概算額で1,103万円増、精算返戻金100万円増等で増加

(4)共同事業拠出金

共同事業対象経費の増加による拠出金の増加

4 保険給付費の状況

(単位:千円)

区分	H25年度 ①	H24年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備考
療養給付費 F	3,000,769	2,872,649	128,120	4.5%	診療費・調剤費等の保険者負担額
療養費 G	38,268	39,090	△ 822	△ 2.1%	柔道整復、治療用器具等
審査支払手数料	7,563	8,023	△ 460	△ 5.7%	国保連合会への手数料
高額療養費 H	396,671	356,429	40,242	11.3%	高額医療費への給付
移送費 I	0	153	△ 153	皆減	
出産育児一時金	30,674	30,672	2	0.0%	42万円/件
葬祭費	4,500	4,900	△ 400	△ 8.2%	5万円/件
計	3,478,445	3,311,916	166,529	5.0%	

5 保険給付費に係る件数の状況

(単位:件)

区分	H25年度 ①	H24年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②	備考
療養給付費 J	171,822	170,179	1,643	1.0%	受診件数
療養費	4,785	4,949	△ 164	△ 3.3%	支給申請書等件数
審査支払手数料	177,155	176,002	1,153	0.7%	国保連合会診査支払件数
高額療養費	4,821	4,584	237	5.2%	支払件数
出産育児一時金	73	73	0	0.0%	出産件数
葬祭費	90	98	△ 8	△ 8.2%	支払件数

6 1人当たりの受診件数、給付額などの状況

(単位:件、円)

区分	H25年度①	H24年度②	23年度	比較①-②
1人当たり受診件数(J/K)	11.2	10.9	10.5	0.3
1人当たり療養給付額(F/K)	196,077	183,462	180,352	12,615
1件当たり療養給付額(F/J)	17,464	16,880	17,181	584
1人当たり療養諸費((F+G+H+I)/K)	224,497	208,732	205,319	15,765

7 国保世帯数、加入者数の状況

(単位:世帯、%)

区分	H25年度		H24年度		H23年度	
	世帯(者)数①	比較①-②	世帯(者)数②	比較②-③	世帯(者)数③	比較③-H22
加入世帯数	7,593	△ 63	7,656	△ 85	7,741	△ 35
加入率	52.7	△ 0.6	53.3	△ 1.4	54.7	△ 0.5
加入者数 K	15,304	△ 354	15,658	△ 454	16,112	△ 291
加入率	39.3	△ 0.4	39.7	△ 1.0	40.7	△ 0.3

※国保加入世帯数、加入者数は年度平均、人口・世帯数は年度末

8 基金残高

国民健康保険財政調整基金保有状況

(単位:千円)

区 分	H26年度見込み	H25年度①	H24年度②	比較①-②
前年度末基金の保有状況(L)	276,695	200,526	84,471	116,055
基金積立金(M)	1	169	55	114
前年度決算剰余金を基金に積み立てた額(N)	296,000	226,000	191,000	35,000
当該年度において基金から取り崩した額(O)	210,000	150,000	75,000	75,000
当該年度末の基金保有額(L)+(M)+(N)-(O)	362,696	276,695	200,526	76,169